

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2022.8.10
No.471



業況 BSI 2 期ぶり上昇 (2022 年 4～6 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2022 年 4～6 月期の県内企業の業況実績
2022 年 7～9 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2022 年 4～6 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 3.3$ (前期比 15.9 ポイント上昇) 2 期ぶり上昇
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 三地区とも上昇
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2 期ぶり上昇、「出荷高 BSI」 4 期ぶり上昇
「受注高 BSI」 2 期連続低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期ぶり上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業、非製造業とも上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「燃料価格上昇」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 7.5$ (当期比 4.2 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2022 年 7 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 495 社

回答企業 361 社 (回収率: 72.9%)

(産業別) 製造業 81 社 建設業 75 社 卸売業 70 社 小売業 54 社 運輸業・サービス業 81 社

(地区別) 青森地区 136 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

県南地区 116 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

津軽地区 109 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。


BSI = 「業況良好企業及びやや良好企業の割合」 - 「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

※業況判断は前年同期との比較による。なお、2022 年 4～6 月期調査より、調査精度のさらなる向上を図るべく、調査対象企業を 183 社増の 495 社とした。これにより回答企業数も、前回の 221 社から 140 社増の 361 社となっている。前期との比較はこうした事情を考慮する必要がある。

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 今井 亮平

1 2022年4～6月期の業況

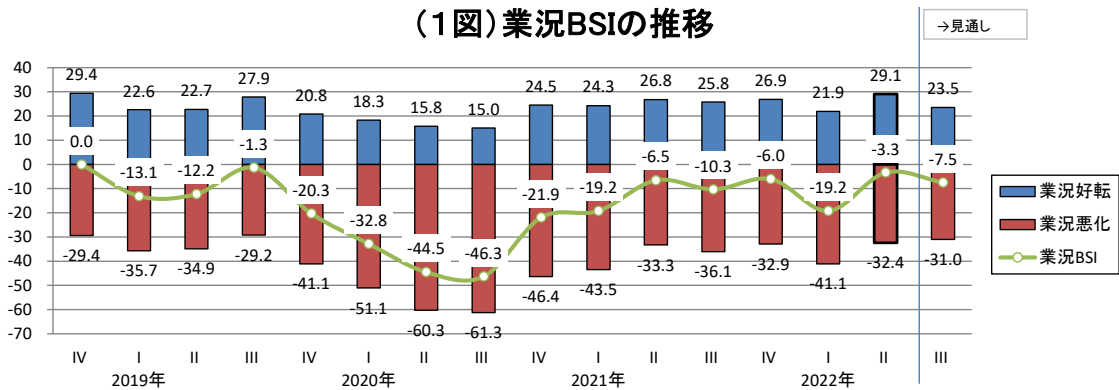
[1] 業況 ～2期ぶり上昇～

◎全産業「業況BSI」は、**△3.3**（前期比15.9ポイント上昇）2期ぶり上昇 

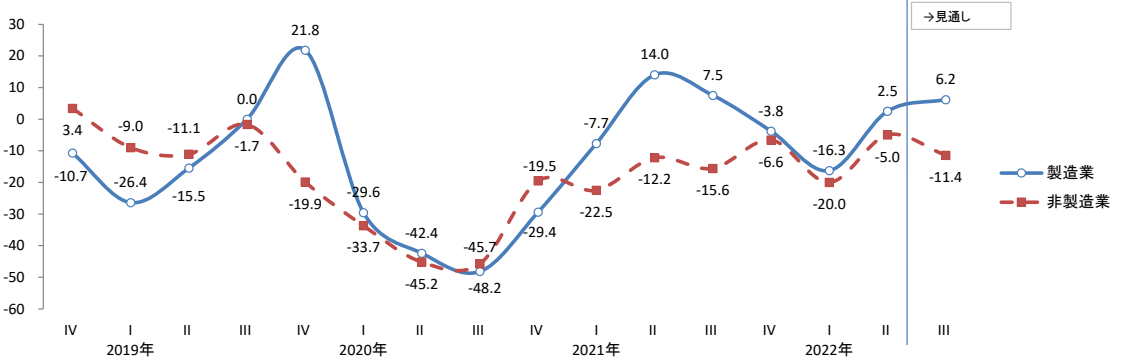
製造業 2.5（同18.8ポイント上昇）、非製造業 △5.0（同15.0ポイント上昇）

- <上昇> 運輸・サービス業 13.6（同32.0ポイント上昇）不動産賃貸、宿泊などが寄与
卸売業 10.0（同31.6ポイント上昇） 飲食料品、建築材料などが寄与
製造業 2.5（同18.8ポイント上昇） 食料品、業務用機械器具などが寄与
小売業 △27.8（同7.9ポイント上昇） 飲食料品、織物・衣服などが寄与
- <低下> 建設業 △22.7（同13.2ポイント低下） 職別工事、総合工事などマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業	
2021年4～6月期	14.0	-14.6	-9.3	-33.3	0.0	-6.5
2021年7～9月期	7.5	-10.9	-9.1	-26.7	-20.4	-10.3
2021年10～12月期	-3.8	-18.2	0.0	-11.5	0.0	-5.9
2022年1～3月期	-16.3	-9.5	-21.6	-35.7	-18.4	-19.2
2022年4～6月期	2.5	-22.7	10.0	-27.8	13.6	-3.3
来期見通し	6.2	-17.3	-17.1	-22.2	6.2	-7.5

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」三地区とも上昇～

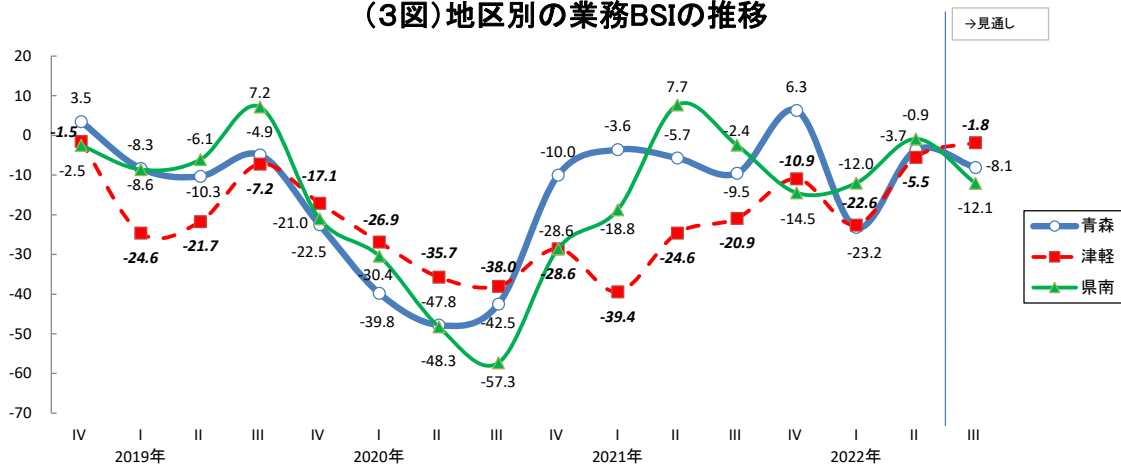
◎青森地区「業況BSI」 △3.7（前期比 19.5ポイント上昇）

◎津軽地区「業況BSI」 △5.5（同 17.1ポイント上昇）

◎県南地区「業況BSI」 △0.9（同 11.1ポイント上昇）



(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 4 - 6 月期	-5.7	-24.6	7.7	31.3	-9.1	22.7	25.0	8.3	13.6
2021年 7 - 9 月期	-9.5	-20.9	-2.4	7.7	9.1	7.7	6.7	16.7	11.5
2021年 10 - 12 月期	6.3	-10.9	-14.5	0.0	23.1	4.2	13.3	23.1	-25.0
2022年 1 - 3 月期	-23.2	-22.6	-12.0	12.5	-63.6	0.0	11.8	-54.5	-18.2
2022年 4 - 6 月期	-3.7	-5.5	-0.9	9.7	17.2	10.3	0.0	4.0	14.3
来期見通し	-8.1	-1.8	-12.1	0.0	34.5	2.6	11.1	32.0	21.4
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 4 - 6 月期	-5.4	-8.3	12.2	-12.5	-47.1	-13.3	1.9	2.9	4.9
2021年 7 - 9 月期	-11.3	-7.7	0.0	-6.7	-43.8	-13.3	10.0	18.8	-10.6
2021年 10 - 12 月期	-12.0	5.6	11.1	0.0	-53.3	0.0	6.4	31.3	2.3
2022年 1 - 3 月期	-29.4	-18.9	-10.3	-26.7	-28.6	-21.4	13.7	13.3	16.7
2022年 4 - 6 月期	6.1	6.2	1.8	-23.1	-7.4	-10.2	15.1	12.5	11.9
来期見通し	-7.3	-3.1	3.6	-20.0	-18.5	-20.4	12.8	3.1	11.9
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 4 - 6 月期	3.8	-8.2	-4.1	-12.2	-11.5	-2.6	12.3	-5.0	13.0
2021年 7 - 9 月期	2.5	-16.9	-11.5	-16.3	-15.9	-15.4	14.1	-4.7	5.1
2021年 10 - 12 月期	9.9	5.1	0.0	-1.3	-12.7	-10.0	14.3	-3.2	8.7
2022年 1 - 3 月期	-13.8	-1.7	0.0	-14.5	-28.8	-15.3	3.6	-3.3	6.8
2022年 4 - 6 月期	1.5	3.8	-8.0	-5.3	-6.6	-10.7	5.3	-1.0	5.3
来期見通し	3.0	6.7	6.3	-15.2	-10.5	-12.6	-0.8	-3.8	2.7

[3] 売上高～2期ぶり上昇～、出荷高～4期ぶり上昇～、受注高～2期連続低下～

◎「売上高 BSI」 4.9 (前期比 25.4 ポイント上昇) 2期ぶり上昇 ↗

<上昇> 卸売業 18.6(同 36.2 ポイント上昇) 飲食料品、建築材料などが寄与
 運輸・サービス業 16.5(同 28.7 ポイント上昇) 不動産賃貸、宿泊などが寄与
 小売業 △29.6(同 11.1 ポイント上昇) 織物・衣服などが寄与

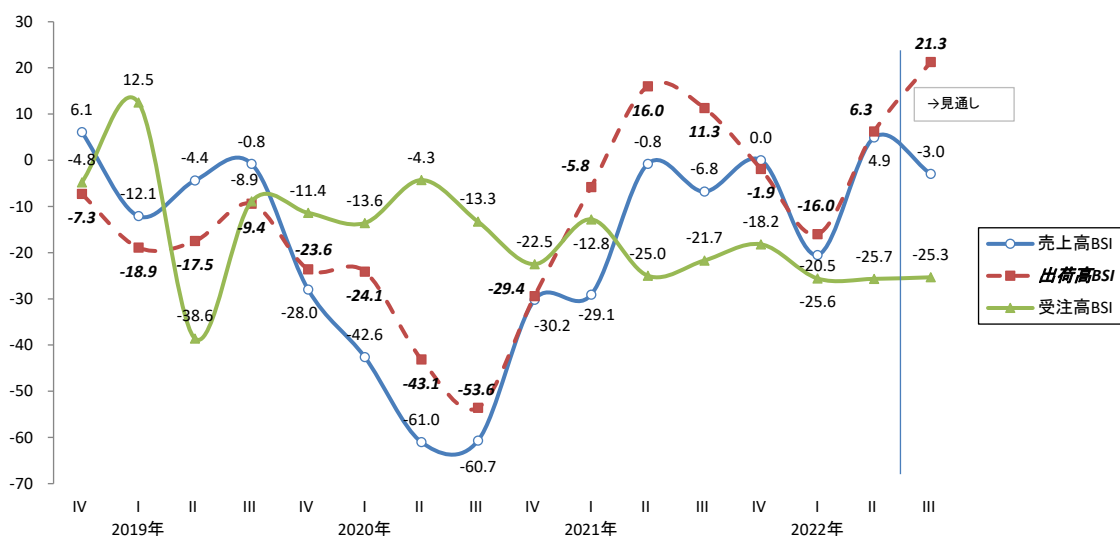
◎「出荷高 BSI」 6.3(前期比 22.3 ポイント上昇) 4期ぶり上昇 ↗

食料品、飲料・たばこ・飼料、業務用機械器具などが寄与

◎「受注高 BSI」(建設業) △25.7(前期比 0.1 ポイント低下) 2期連続低下 ↘

総合工事、職別工事、設備工事がマイナス寄与

(4図)売上高・出荷高・受注高BSI

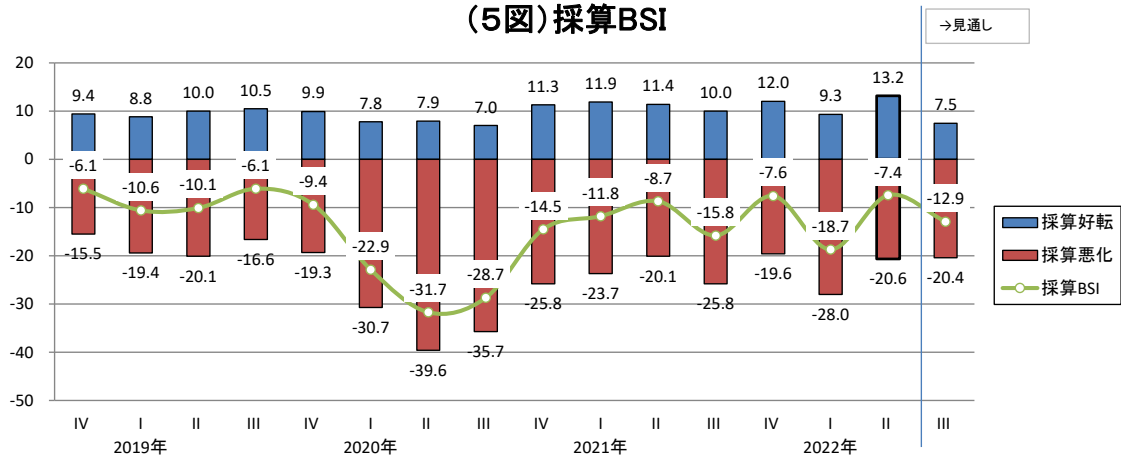


[4] 採算 ～「採算BSI」、2期ぶり上昇～

◎全産業「採算BSI」△7.4（前期比11.3ポイント上昇）2期ぶり上昇 ↗

<上昇>「運輸・サービス業」1.3(同33.2ポイント上昇) 道路貨物運送、宿泊などが寄与
 「製造業」△6.4(同23.6ポイント上昇) 業務用機械器具、化学などが寄与
 「卸売業」4.4(同12.4ポイント上昇) 飲食料品、繊維・衣服などが寄与
 「小売業」△14.8(同0.6ポイント上昇) いずれの業種も概ね横ばいで推移
 <低下>「建設業」△23.6(同18.7ポイント低下) 総合工事、設備工事がマイナス寄与

(5図)採算BSI



[5] 設備投資 ～ 製造業、非製造業とも上昇～

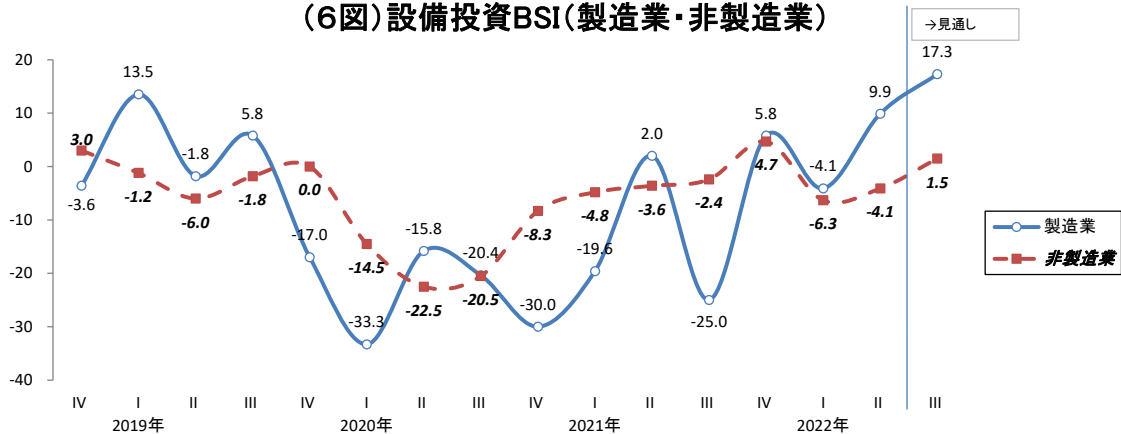
◎「製造業」 9.9（前期比14.0ポイント上昇）2期ぶり上昇 ↗

食料品、窯業・土石製品などが寄与

◎「非製造業」△4.1（前期比2.2ポイント上昇）2期ぶり上昇 ↗

<上昇>「小売業」△3.8(同22.3ポイント上昇) 機械器具などが寄与
 「卸売業」0.0(同8.7ポイント上昇) 飲食料品などが寄与
 <低下>「建設業」△6.8(同6.8ポイント低下) 総合工事、職別工事などマイナス寄与
 「運輸・サービス業」△5.1(同5.1ポイント低下) 道路貨物運送などマイナス寄与

(6図)設備投資BSI(製造業・非製造業)



2

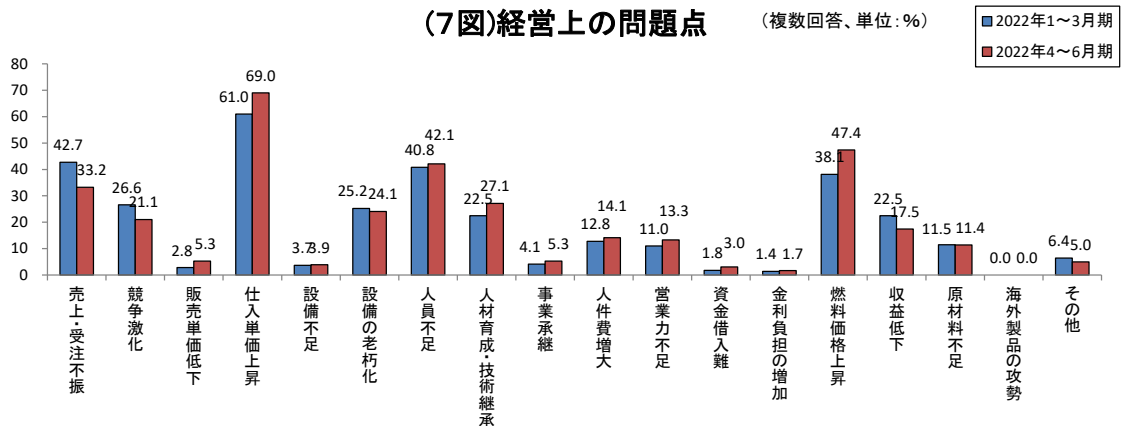
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が69.0%と最多

- ・全産業 「仕入単価上昇」最多 69.0% 次いで「燃料価格上昇」 47.4%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 81.5% 次いで「燃料価格上昇」 59.3%
- (非製造業) 「仕入単価上昇」最多 65.4% 次いで「燃料価格上昇」 43.9%

(7図)経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2022年7～9月期)の全産業「業況BSI」△7.5(当期比4.2ポイント低下)

- <上昇>小売業 △22.2(同 5.6ポイント上昇) 機械器具、飲食料品などが寄与
- 建設業 △17.3(同 5.3ポイント上昇) 総合、職別、設備の全工事業種が寄与
- 製造業 6.2(同 3.7ポイント上昇) 食料品、窯業・土石製品などが寄与
- <低下>運輸・サービス業 6.2(同 7.4ポイント低下) 道路貨物運送、飲食店などマイナス寄与
- 卸売業 △17.1(同 27.1ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与

(8図)業況BSIの見通しと実績の推移

